

(1) 学校園の安全対策

方向性	学校園の安全対策について、これまでの取り組みを継続するとともに、効果的・効率的な手法の検討を進めます。
取り組み	<p>カメラ及び校門のオートロック装置に連動したワイヤレス子機付きインターホン等の活用や、保護者・地域住民の協力による立哨により校門での安全監視を行っていますが、今後は効果的・効率的な手法を検討しながら児童の安全確保を図ります。</p> <p>《目標値》</p> <p>児童在校中の小学校への不審者の侵入件数：0件 (前年度実績：0件)</p> <p>平成31年度当初予算：32,424千円</p>

9月末の
進捗状況
【〇】

児童の安全・安心な学習環境の確保を行うために、監視カメラ等機器の修繕等を必要に応じて行っています。

今後、老朽化した監視カメラの更新も視野に入れながら、適正な維持管理に努めるとともに、来校者の多い時間帯や児童の下校時間帯等では、機器の活用だけではなく安全監視員などを配置し、人の目による監視を行い、引き続き子どもの安全を確保する環境を維持していきます。

(2) 小・中学校における ICT 機器等の整備

方向性	ICTの活用による新しい学校教育の確立をめざすため、児童・生徒及び教員1人1台のタブレット型コンピュータ配備をはじめとしたICTの環境整備を進めます。
取り組み	<p>小・中学校におけるICT整備については、第四中学校で実施する「未来学習研究事業」等で検証しながら、本年度中に「(仮称)枚方市学校教育情報化推進計画」を策定します。既に整備済みのICTも活用して中学校から段階的に国基準(3学級に1学級分)以上の整備促進を図ります。</p> <p>《目標値》</p> <p>児童・生徒の一人あたりの教育用パソコンの台数：5.6人に1台 (前年度実績：8.3人に1台)</p> <p>平成31年度当初予算：164,264千円</p>

9 月末の 進捗状況 【○】	<p>第四中学校では、生徒及び教員に1人1台タブレットPCを整備し、授業の必要となる場面でツールの1つとして、調べ学習やグループ学習等の場面で活用しているほか、授業以外等でも文化祭の取り組みや体育祭の取り組みなどで生徒が積極的にICTの活用できること、中核となる教員がタブレットを活用して指導する力を身につけることで、同じ学年や教科の他の教員にもICTを活用する力が身につけていくことが確かめられました。また、楠葉西中学校ではモバイルネットワーク（LTE）を活用し、「いつでもどこでも」つながる環境を授業で導入することで、動画などの教材コンテンツが活用できるようになったことや、今までネットワークが届いていなかったグラウンドなどでも効果的にICTを活用できることが確かめられました。今後、これらの検証を生かし、実態に即した計画の策定に向け検証を続けています。</p>
-------------------------------	---

(3) 公立幼稚園における3歳児保育と子育て支援策の充実	
方向性	平成30年11月に策定した「就学前の教育・保育施設に係るひらかたプラン」に基づき、公立幼稚園では、3歳児保育を実施するとともに長時間の預かり保育など子育て支援策の充実を図ります。
取り組み	<p>少子化が進む一方で、依然として保育需要が増加傾向にある中で、公立幼稚園では、3歳児保育、長時間の預かり保育と1・2歳児の小規模保育を組み合わせた「枚方版子ども園」など子育て支援に取り組むとともに、令和元年（2019年）10月から実施予定の幼児教育無償化への対応を行います。また、蹉跎西幼稚園については、令和2年度（2020年度）末に閉園とし、生み出された財源については、保育需要等の動向を踏まえながら子育て施策の充実に活用していきます。</p> <p>《目標値》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校教育自己診断における3歳児保育に対する保護者の肯定的回答の割合：80%以上 ・保護者アンケートによる預かり保育の満足度：80%以上

9 月末の 進捗状況 【◎】	<p>公立幼稚園6園において、令和元年4月より、3歳児保育と時間を拡充した預かり保育を実施しています。幼児教育無償化に向けて預かり保育の使用料の取り扱いを整理し保護者へ周知を行ったのをはじめ、来年度の園児募集の準備に取り組みました。</p> <p>今後は、預かり保育の保護者アンケートを実施し、保護者の満足度の把握に努めるとともに、令和2年度（2020年度）末に閉園する蹉跎西幼稚園の活用方法の検討に取り組みます。</p>
-------------------------------	---

(4) 枚方市学校施設整備計画の実施・計画の策定

<p>方向性</p>	<p>「枚方市学校施設整備計画（第1期実施計画（前期）平成27～平成32年度）」に基づき「枚方市市有建築物保全計画」や「学校トイレ改善事業」等と整合を図りながら、財政負担の平準化とコスト縮減を図りつつ、計画的により良い教育環境の整備に努めます。</p> <p>令和3年度（2021年度）から実施予定の「枚方市学校施設整備計画（第1期実施計画（後期）令和3（2021）～8（2026）年度）」については、市有建築物保全計画及びトイレ改善事業をより効率的に実施するために、一元化した計画を策定します。</p>
<p>取り組み</p>	<p>設計業務：第1期実施計画（前期）分について完了</p> <p>仮設校舎建設：津田中</p> <p>請負工事：香里小（平成30年度～令和2年度（2020年度）） 第一中（平成30年度～令和元年度（2019年度）） 津田中（平成31年度～令和2年度（2020年度））</p> <p>「枚方市学校施設整備計画（第1期実施計画（後期）令和3（2021）～8（2026）年度）」の策定</p> <p>《目標値》</p> <p>今年度の計画達成割合：66.9%（前年度実績割合25%）</p> <p>平成31年度当初予算：1,854,169千円</p>

**9月末の
進捗状況
【〇】**

津田中学校の仮設校舎建設については今年度6月にリース契約を締結し、現在建設準備を進めています。また、学校施設整備計画に基づく工事については、香里小・第一中・津田中の3校において、工事を進めています。

計画の策定については、9月の文教委員協議会において計画の基本的な方針を示しました。今後、今年度末の策定に向けて取り組んでいきます。

(5) 学校トイレ改善事業

<p>方向性</p>	<p>児童・生徒が安心して学校生活を送れるよう、「明るさ、清潔さ、使いやすさ、省エネ対策、コスト対策」を考慮し、ドライ方式による洋式トイレへの全面改造や多目的トイレの設置等、「枚方市学校施設整備計画」や「枚方市市有建築物保全計画」との整合性を図りながら、トイレの改造工事を行い、老朽化したトイレの機能の充実を図ります。</p> <p>また、改修工事等の「ハード面」において、快適になったトイレを継続して維持する為に、「ソフト面」での管理・運営方法の周知に努めます。</p>
-------------------	--

取り組み	令和元年度（2019年度）事業 ○管理棟：小学校6校（田口山小、西牧野小、川越小、蹉跎東小、蹉跎西小、桜丘北小） 中学校2校（東香里中、楠葉西中） ○教室棟：小学校1校（津田南小） 《目標値》 各棟1系列のトイレ改造工事を行います。
	平成31年度当初予算：400,000千円

9月末の進捗状況【○】	管理棟の内、田口山小、蹉跎東小及び、蹉跎西小については9月末に完成しました。その他の西牧野小、川越小、桜丘北小及び東香里中は10月中に完成の予定です。また、楠葉西中は入札不調のため、来年度に実施の予定です。教室棟の津田南小は10月中に完成の予定です。
-------------	---

（6）学校規模等適正化推進事業	
方向性	教育環境向上のため、将来の児童・生徒数を見据え、「枚方市学校規模等適正化基本方針」に基づき、学校規模の適正化に向けて具体的な取り組みを進めます。
取り組み	高陵小学校と中宮北小学校の学校統合について、保護者や地域等の理解と協力を得ながら、「枚方市学校規模等適正化実施プラン」の作成を進めます。また、その他の学校におきましても、学校規模の適正化に向けての取り組みを進めます。

9月末の進捗状況【△】	学校規模等適正化の取り組みに対して理解と協力が得られるよう、学校や保護者、地域代表者等と協議検討を行ってきました。 引き続き、学校、保護者、地域代表者等と協議検討を重ね、適正化の具体的な方策を定めた「枚方市学校規模等適正化実施プラン」の作成に取り組んでいきます。
-------------	--

（7）学校運営に係る事業の再構築	
方向性	学校運営に係るすべての業務を総合的に捉え、より円滑で効果的な取り組みとなるよう民間活力の活用も含め、その方向性について検討を進め、学びの環境の充実を図ります。
取り組み	学校施設の環境整備（校務業務）、留守家庭児童会室運営業務や学校給食単独調理場運営業務など学校運営に係るすべての業務について、対象となる業務の選択や精査を行いながら、その方向性について検討を行います。 《目標値》 令和元年（2019年）9月 学校運営に係る基本的な考え方（方針）を作成 令和2年（2020年）3月 上記方針に基づく計画を策定

<p>9月末の進捗状況【○】</p>	<p>学校運営に係る業務について、包括業務委託が可能な業務について当該所管課と検討を進め、9月の文教委員協議会において学校園運営に係る取り組みの今後の方向性について考え方を示しました。今後、考え方に基づいた計画の策定を進めます。</p>
---------------------------	--

(8) 学校給食の充実	
方向性	<p>「おいしさ・品質日本一」を目標に掲げ、子どもたちが「枚方の給食を食べたい」と思うおいしい給食の提供をめざします。</p> <p>中学校給食について、全員喫食の実現に向けて取り組みを進めます。また、小学校給食について、老朽化が進む小学校給食調理場について、効率的・効果的な整備を図ります。</p>
取り組み	<p>中学校給食について、更なる喫食率向上を図るため、魅力向上、利便性の向上、情報発信を3本柱に、各学校や保護者と連携した取り組みを進めます。全員喫食の実現に向けては、より詳細な事業費の算定及び精査を進め、財源確保という課題もあることから教育施策の優先順位も考慮しながら、計画策定に向けて取り組みを進めます。</p> <p>また、学校給食を安定的に提供できるよう、第三学校給食共同調理場の老朽化対策や香里小学校単独調理場の長寿命化改修に引き続き取り組むとともに、老朽化の進む単独調理場の対策について検討を進めます。</p> <p>《目標値》</p> <p>中学校給食の喫食率：50.0%（前年度平均喫食率 32.7%）</p> <p>平成31年度当初予算：1,006,792千円</p>

<p>9月末の進捗状況【△】</p>	<p>選択制での中学校給食の喫食率については、各中学校やPTAと連携した取り組みや「第2回枚方市学校給食コンテスト」、「中学校給食チャレンジデー」の実施等、目標喫食率確保に向けた取り組みを進めています。喫食率は、平成28年度25.7%から令和元年度9月現在で34.3%に向上しています。</p> <p>一方で、市長公約である全員喫食の実現に向け、実施手法の精査及び事業費の算定を行うなど計画策定を進めています</p> <p>第三学校給食共同調理場老朽化対策事業の対象の6カ所の単独調理場の改築・長寿命化改修及び香里小学校単独調理場の長寿命化改修については、香里小学校が校舎本体工事の遅れにより着工が遅れる見込みですが、蹉跎西小学校・藤阪小学校の給食調理場が着工し、工事を進めています。また、春日小学校の給食調理場の工事は完成に向けて進捗しています。桜丘北学校給食共同調理場については、令和元年8月1日付けで開設しました。</p>
---------------------------	--